

関係機関 各位

弘前大学教育研究院人文社会・教育学系長
飯島 裕胤
(公印省略)

人文社会・教育学系 社会科学領域（生態人類学）教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院人文社会・教育学系 社会科学領域
(専任担当組織：人文社会科学部 社会経営課程 地域行動コース (文化財論講座))
4. 専 門 分 野 生態人類学
5. 担 当 科 目 等 (人文社会科学部の教育カリキュラム)
学部基本科目：社会学入門
学部専門科目：人類学, 住民生活論, 社会調査論, 地域行動論演習, 社会調査実習, 地域アクションリサーチ実習, ゼミナール, 卒業研究 (または特定課題研究) 等
(大学院 地域共創科学研究科の教育カリキュラム)
生態人類学特論, 地域リノベーション特論, 地域調査演習 等
(教養教育担当科目)
基礎ゼミナール, 地域学ゼミナール 等
6. 採用予定時期 2023年(令和5年)4月1日
7. 待 遇 (1) 給与については、国立大学法人弘前大学職員給与規程を適用する。
(2) 採用後の労働条件については、弘前大学の定める規程による。
(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/reiki/act/print/print110000027.htm>)
(3) 勤務形態は、常勤(任期なし)になります。
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有する者(または、赴任時まで博士の学位を取得見込みであること)、またはそれと同等の研究業績を有する者
(2) 生態人類学(近接領域含む)を専門とし、学生の実習指導や論文指導を行う能力を有する者
(3) 生態人類学的視点や手法を用いたフィールドワークの経験を有する者(長期のフィールドワーク経験者が望ましい)
(4) 学内において、人文社会科学、ならびに自然科学などの幅広い領域の研究者と共同研究に取り組む意欲がある者
(5) 人文社会科学部が教育目標の一つとしている「現代社会に対する多面的理解を重視したカリキュラムを提供することによって、地域課題を含めて現代社会が直面している諸課題を発見・分析・解決する力を養い、社会に貢献する人材の育成」のためのカリキュラム運営に貢献できる者
(6) 青森県を中心とした北東北地域の諸課題の解決につながる教育研究を通して、社会連携・地域連携に積極的に関わる意欲のある者
9. 応 募 書 類 (1) 履歴書(本学所定の様式)
写真貼付, 高等学校卒業以後の履歴・学歴・職歴・研究歴等を明記のこと

- (2) 教育研究業績書（本学所定の様式）
発行・発表年月，発行誌名，発行所，頁数，査読の有無等を明記のこと
学位〔修士・博士〕論文を含めること。通し番号を付けること
- (3) 主要研究業績 3 点
（研究業績目録において○印で指示すること コピー・抜刷でも可）
- (4) 研究業績の要旨（様式自由）
主要研究業績について各 400 字以内で記したもの
- (5) 従前の研究活動と今後の研究に対する抱負について，A4 判 1,000 字以内で記したもの
- (6) これまでのフィールドワーク経験について，A4 判 1,000 字以内で記したもの
（期間，対象を明記すること）
- (7) 今後の教育に対する方針と抱負について，A4 判 1,000 字以内で記したもの
- (8) 「人類学」（学部担当科目）の授業計画（15 回分）
- (9) 学会および地域社会における活動状況（1. 所属学会とその学会における活動，
2. 地域社会における活動）
- (10) 外部資金獲得状況等（本学所定の様式）
- (11) 応募者に関する参考意見を伺える方 2 名の氏名と連絡先
（氏名，所属，役職，連絡先所在地，電話番号，E-mail アドレス）
- (12) (2) ～ (10) は印刷したものと併せてデジタルデータを USB メモリーに保存して同封すること

10. 応募期限 2022 年（令和 4 年） 9 月 30 日（金）（当日必着）

11. 選考方法
- (1) 最終選考に残った場合は，面接や模擬授業を行います。状況に応じてオンライン面接やオンライン模擬講義の可能性もあります。また，最終的に，全業績（コピー・抜刷は不可）の提出を求めます。面接時の交通費は応募者の負担とします。ただし，交通費の支援については 14. その他（1）をご参照ください。
 - (2) 選考の過程において，上記応募書類（11）の 2 名を含む，応募者を知る方の意見を伺う場合があります。
 - (3) 応募書類に含まれる個人情報，本学の規程により適切に管理し，採用者の選考及び採用後の人事等の手続き以外の目的には使用しません。
 - (4) 応募書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は，応募時に文書で知らせてください。

12. 書類提出先 〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地
弘前大学人文社会科学部長 宛
電話：0172-39-3187（ダイヤルイン）
※封筒に「教員応募書類（生態人類学）」と朱書し，簡易書留，レターパック，EMS，
その他，法で認められる送付方法により，送付記録の残る方法で送付してください。

13. 問い合わせ先 〒 036-8560 青森県弘前市文京町 1 番地
弘前大学人文・地域研究科総務グループ
電話：0172-39-3187（ダイヤルイン）
FAX：0172-39-3189
E-mail：jm3187@hirosaki-u.ac.jp

14. その他
- (1) 弘前大学では，男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については，男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。
<https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/support/transportation-expenses.html>
 - (2) 弘前大学では，女性研究者，外国人研究者の積極的な応募を歓迎します
 - (3) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し，教育研究組織である学部，大学院研究科，附属病院などの専任担当として教育，研究，診療等の業務に従事することとなります。な

お、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「人文社会・教育学系 社会科学領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。

- (4) 履歴書、研究業績目録など、本学所定の様式は、独立行政法人科学技術振興機構の研究者人材データベース JREC-IN (<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) の本募集よりダウンロードできます。郵送、電子メール (MS Word, Excel) および F A X での提供をご希望の方は、上記問い合わせ先へご連絡下さい。
- (5) 応募書類により取得する個人情報、本公募による助教候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。